

第1回通常総会のご報告

特定非営利活動法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク

第1回通常総会を、以下のとおり開催いたしましたので、ご報告いたします。

日時：2004年9月10日 午後6時より6時半

場所：国際交流基金国際会議場（東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル20F）

当日は、引き続き6時半より9時まで、フォーラム「会計税務専門家によるNPO支援と政策提言」を開催いたしました。

議題

- 1 第1期（2004年5月24日-6月30日）事業報告
- 2 第1期（2004年5月24日-6月30日）会計報告
- 3 第2期（2004年7月1日-2005年6月30日）事業計画
- 4 第2期（2004年7月1日-2005年6月30日）予算
- 5 理事及び監事の選任

1 から 4 までの議題は、定款により理事会の承認事項となっておりますので、2004年8月3日に理事会承認となった内容をご報告いたします。

5 の議題は、今回の総会にて、満場一致で可決されました。なお理事及び監事の任期は、第3期の通常総会までの2年間です。

今回の総会で議決権を有する会員は、33名参加しました。

第1期事業報告書

2004年05月24日から 2004年06月30日まで

特定非営利活動法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク

第1期の事業計画は、以下のとおりであった。

| 方針 |
|--------------------------------|
| 1) NPO会計基準策定に向けての調査研究を行う。 |
| 2) NPOの会計税務に関するセミナーを行う。 |
| 3) 専門家及びNPO実務担当者のための研修事業を行う。 |
| 4) 望ましいNPO税制の研究と提言を行う。 |
| 5) アメリカの専門家を招聘し海外の事例を紹介、交流を行う。 |

これに対し、今期の実績は以下のとおり。

| 事業名 | 事業内容 | 実績 |
|-----------|-------------|-----------------------------|
| 1) 研究調査事業 | 会計基準研究会の開催 | 開催せず。メーリングリストで事例紹介、意見交換を行った |
| 2) 普及啓蒙事業 | 会計税務セミナーの開催 | 設立記念イベントとして開催 |
| 3) 研修事業 | 研修会の開催 | 開催せず。メーリングリストで事例紹介、意見交換を行った |
| 4) 税制研究事業 | 税制研究会の開催 | 設立記念イベントとして開催 |
| 5) 国際交流事業 | 交流会の開催 | 国外からの講師の都合で中止 |

実施した主要な事業の内容は、以下のとおりである。

1 NPO@PRO の設立記念イベントの開催（事業支出：379千円）

「NPOと会計・税務専門家の新たな関係の創造～米国の事例からNPOへの会計税務支援体制を考える～」をテーマとして、東京と大阪で開催。

大阪 2003年12月3日（水）15時～17時半 大阪NPOプラザ3F

パネラ 赤塚和俊（NPO会計税務専門家ネットワーク理事長：公認会計士・税理士）

荒木康弘（日本公認会計士協会近畿会非営利委員会、大阪NPOセンターたすけ隊：公認会計士・税理士）

岩永清滋（大阪ボランティア協会監事：公認会計士・税理士）

瀧谷和隆（国際交流基金日米センターNPOフェロー第二期生、税理士）

共催：社会福祉法人 大阪ボランティア協会NPO推進センター、特定非営利活動法人 大阪NPOセンター

後援：日本公認会計士協会近畿会

参加者総数 61 名（会計税務専門家が 31 名、NPO 及び中間支援組織他一般が 30 名）

地方から参加のパネラ（赤塚、瀧谷）の旅費を@PRO が負担し、その他は、収入、支出とも社会福祉法人 大阪ボランティア協会NPO推進センターに委託した。

東京 2003年12月5日（金）15時～18時 国際交流基金国際会議場

パネラ 赤塚和俊（当団体理事長、公認会計士・税理士）

市川博美（長野県NPOセンター常務理事）

粕谷晴江（税理士）

瀧谷和隆（国際交流基金日米センターNPOフェロー第二期生、税理士）

安村長生（公認会計士・税理士）

共催：独立行政法人 国際交流基金日米センター

後援：東京税理士会、東京地方税理士会、関東信越税理士会

参加者総数 128 名（会計税務専門家が 72 名、NPO 及び中間支援組織他一般が 56 名）

2 会計税務専門家に対する NPO に関する知識の普及と情報の共有（事業支出：0 千円）

メーリングリスト（ML）を開設・活用し、全国の会計税務専門家等による、NPO に関する会計・税務等の情報を共有した。

ML開設以来、2003年6月末時点で、215名が当メーリングリストに登録し、552件の情報が共有（投稿）された。

MLの投稿内容としては、全国各地のNPOの現場で生じている、会計や税務に関する実務処理や法律の解釈に関するもの他、NPO関連の法制度の動向、セミナー情報、出版情報などであった。

3 その他（事業支出：0 千円）

- ・ 電話、e-mailによる会計税務の質問に対して、入会案内、または、シーズの何でも相談箱を紹介。
- ・ NPO関係者からの税務会計顧問、監事などの紹介依頼につき、MLでの公募を実施。
- ・ 2004年5月24日付で特定非営利活動法人の登記を完了。

以上

2003年度 特定非営利活動に係る事業の会計 財産目録

2004年6月30日現在

特定非営利活動法人NPO会計税務専門家ネットワーク

(円)

| 科 目 | 摘 要 | 金 額 | | |
|--------------|-----|---------|---------|---------|
| 資産の部 | | | | |
| 流動資産 | | | | |
| 現金 | | 533 | | |
| 普通預金 | | 172,001 | | |
| --中央労働金庫中野支店 | | 172,001 | | |
| 流動資産合計 | | | 172,534 | |
| 固定資産 | | | | |
| 固定資産合計 | | | 0 | |
| 資産合計 | | | | 172,534 |
| 負債の部 | | | | |
| 流動負債 | | | | |
| 流動負債合計 | | | 0 | |
| 固定負債 | | | | |
| 固定負債合計 | | | 0 | |
| 負債合計 | | | | 0 |
| 正味財産合計 | | | | 172,534 |

以上のほか、郵便貯金と郵便振替の口座があるが残高は0である。

2003年度 特定非営利活動に係る事業の会計 貸借対照表

2004年6月30日現在

特定非営利活動法人NPO会計税務専門家ネットワーク

(円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|--------|---------|------------|---------|
| 流動資産 | | 流動負債 | |
| 現金 | 533 | 流動負債合計 | 0 |
| 普通預金 | 172,001 | 固定負債 | |
| 流動資産合計 | 172,534 | 固定負債合計 | 0 |
| 固定資産 | | 負債合計 | 0 |
| 固定資産合計 | 0 | 正味財産の部 | |
| | | 設立時正味財産 | 0 |
| | | 当期正味財産増減 | 172,534 |
| | | 正味財産合計 | 172,534 |
| 資産合計 | 172,534 | 負債及び正味財産合計 | 172,534 |

2003年度 特定非営利活動に係る事業の会計 収支計算書

2004年05月24日から 2004年06月30日まで

特定非営利活動法人NPO会計税務専門家ネットワーク

(円)

| 科 目 | 金 額 | | |
|---------------|---------|---------|---------|
| □ 経常収入の部 | | | |
| 事業収入 | | | |
| シンポジウム参加料収入 | 297,000 | | |
| シンポジウム広告料収入 | 200,000 | | |
| 書籍販売収入 | 4,416 | | |
| 事業収入計 | | 501,416 | |
| 寄付金収入 | | | |
| 寄付金収入 | 180,000 | | |
| 寄付金収入計 | | 180,000 | |
| 雑収入 | | | |
| 受取利息 | 1 | | |
| 雑収入 | 8,167 | | |
| 雑収入計 | | 8,168 | |
| 経常収入合計 | | | 689,584 |
| □□ 経常支出の部 | | | |
| 事業費 | | | |
| 研修事業 | | | |
| 【シンポジウム開催費用】 | | | |
| 会議費 | 3,350 | | |
| 講師旅費 | 214,060 | | |
| 印刷製本費 | 40,950 | | |
| 会場設営費 | 59,650 | | |
| 講師謝金 | 60,000 | | |
| 雑費 | 1,160 | | |
| 【シンポジウム開催費用】計 | | 379,170 | |
| 研修事業計 | | 379,170 | |
| 事業費計 | | 379,170 | |
| 管理費 | | | |
| 管理部門 | | | |
| 【管理費】 | | | |
| ホームページ整備費 | 70,000 | | |
| 事務用品費 | 5,460 | | |
| 諸会費 | 60,000 | | |
| 雑費 | 2,420 | | |
| 【管理費】計 | | 137,880 | |
| 管理部門計 | | 137,880 | |
| 管理費計 | | 137,880 | |
| 経常支出合計 | | | 517,050 |
| 経常収支差額 | | | 172,534 |
| Ⅲ その他資金収入の部 | | | |
| その他資金収入の部合計 | | | 0 |
| Ⅳ その他資金支出の部 | | | |
| その他資金支出の部合計 | | | 0 |
| その他収支差額 | | | 0 |
| 当期収支差額 | | | 172,534 |
| 設立時資金有高 | | | 0 |
| 次期繰越収支差額 | | | 172,534 |

1. 当法人の資金の範囲は、現金預金及び短期の金銭債権債務としている。
2. 当法人の事業の性格上、しいて正味財産増減計算の明細を書く必要性に乏しいので、正味財産増減計算の部は省略している。当年度に関しては、次期繰越収支差額がそのまま期末正味財産となる。
3. この収支計算書では、2003年8月31日の設立総会以後の活動が認識されている。

第2期事業計画書

2004年07月01日から 2005年06月30日まで

特定非営利活動法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク

第2期の事業計画は、以下のとおりである。

| 方針 |
|--------------------------------|
| 1) NPO会計基準策定に向けての調査研究を行う。 |
| 2) NPOの会計税務に関するセミナーを行う。 |
| 3) 専門家及びNPO実務担当者のための研修事業を行う。 |
| 4) 望ましいNPO税制の研究と提言を行う。 |
| 5) アメリカの専門家を招聘し海外の事例を紹介、交流を行う。 |

| 事業名 | 事業内容 |
|-----------|---|
| 1) 調査研究事業 | 会計書類の収集と分析を実施する。 |
| 2) 普及啓蒙事業 | 一般向けの会計税務セミナーの開催や、個別 NPO の支援を実施する専門家会議の形成を支援する。 |
| 3) 研修事業 | 専門家を対象とした研修会の開催を行う。 |
| 4) 税制研究事業 | メーリングリスト上で意見交換を行う |
| 5) 国際交流事業 | フォーラムと交流会を開催する。 |

実施を予定している主要な事業は以下のとおり。

- 1 国際交流基金日米センターの助成金を得て、アメリカの専門家を招聘し、日米の会計税務の専門家による、NPOへの会計支援のあり方の考察を目的とした公開討論会（パネルディスカッション）を開催する。また、日本のNPOの情報の発信のために、NPOの現場の視察や、会計専門家等との交流会を開催する。
- 2 各地の中間支援組織などと連携し、NPOの経理担当者などに対するセミナーの開催に、講師の紹介などにより協力する。会計ソフトの使用や、そのためのIT化支援のセミナー開催などについても協力する。また、個別NPOの支援を実施する専門家会議の各地での形成を支援する。
- 3 各地の専門家会議、その他のNPO支援を実施する団体と連携し、専門家を対象とした研修会の開催に協力する。
- 4 NPO会計基準策定の基礎として、NPOの公表している会計書類の収集や、分析方法について研究する。

以上

2004年度 特定非営利活動に係る事業の会計 収支予算書

2004年07月01日から 2005年06月30日まで

特定非営利活動法人NPO会計税務専門家ネットワーク

(円)

| 科 目 | 金 額 | | |
|------------------|------------|-----------|-----------|
| □ 経常収入の部 | | | |
| 会費収入 | | | |
| 会費収入 | 5000円×200人 | 1,000,000 | |
| 会費収入計 | | 1,000,000 | |
| 事業収入 | | | |
| フォーラム参加料収入 | 3000円×100人 | 300,000 | |
| 事業収入計 | | 300,000 | |
| 補助金等収入 | | | |
| 助成金収入 | 国際交流基金 | 1,200,000 | |
| 補助金等収入計 | | 1,200,000 | |
| 経常収入合計 | | | 2,500,000 |
| □□ 経常支出の部 | | | |
| 事業費 | | | |
| 国際交流事業 | | | |
| 【フォーラム等開催費用】 | | 1,500,000 | |
| その他の事業 | | | |
| 【その他の事業費用】 | | 670,000 | |
| 事業費計 | | 2,170,000 | |
| 管理費 | | | |
| 総会資料印刷発送費 | 90円×250人 | 22,500 | |
| 封筒・振替用紙等印刷代 | | 22,000 | |
| 入会資料等発送費 | 90円×100人 | 9,000 | |
| ホームページ整備費 | | 100,000 | |
| 事務用品費 | | 10,000 | |
| ASP使用料 | N-Books1年間 | 12,000 | |
| 通信費（専用電話基本料金など） | | 25,000 | |
| 諸会費（日本NPOセンターほか） | 3団体 | 60,000 | |
| 事務局運営委託費（札幌・東京） | 1万円×12月×2 | 240,000 | |
| 雑費 | | 2,034 | |
| 管理費計 | | 502,534 | |
| 経常支出合計 | | | 2,672,534 |
| 経常収支差額 | | | -172,534 |
| Ⅲ その他資金収入の部 | | | |
| その他資金収入の部合計 | | | 0 |
| Ⅳ その他資金支出の部 | | | |
| その他資金支出の部合計 | | | 0 |
| その他収支差額 | | | 0 |
| 当期収支差額 | | | -172,534 |
| 前期繰越収支差額 | | | 172,534 |
| 次期繰越収支差額 | | | 0 |

理事及び監事の選任

特定非営利活動法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク

第2期・第3期の理事及び監事として、以下のとおり、現在の役員全員の再任を提案いたします。

| | 役名 | (フリガナ) 氏名 | |
|----|----|--------------------|-------------------------|
| 1 | 理事 | アカツカ カズトシ 赤塚和俊 | 公認会計士・税理士 |
| 2 | 理事 | タキヤ カズタカ 瀧谷和隆 | エーピーアイジャパン代表、税理士 |
| 3 | 理事 | イワナガ キヨ シゲ 岩永清滋 | 大阪ボランティア協会監事、公認会計士・税理士 |
| 4 | 理事 | カトウ トシヤ 加藤俊也 | 公認会計士・税理士 |
| 5 | 理事 | サカイ フサ コ 酒井興子 | 税理士 |
| 6 | 理事 | スズキ ヒデカズ 鈴木秀一 | 長野県NPO会計専門家委員会委員、税理士 |
| 7 | 理事 | ハヤサカ タケン 早坂毅 | ヘリテイジ・トラスト監事、税理士 |
| 8 | 理事 | マツバラ アキラ 松原明 | シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会事務局長 |
| 9 | 理事 | ミズグチ タケン 水口剛 | 高崎経済大学助教授、公認会計士 |
| 10 | 監事 | ナカムラ モトヒコ 中村元彦 | 公認会計士・税理士 |